I-O DATA

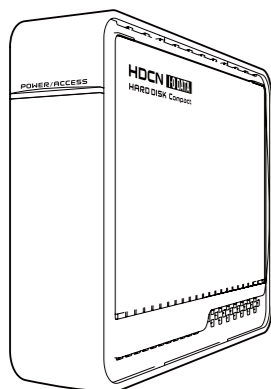
HDCN-Uシリーズ

B-MANU200898-01

1 はじめにお読みください

箱の中には

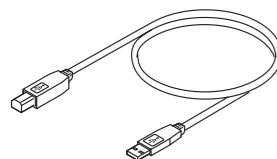
※図は実際のものと異なる場合があります。

□ ハードディスク(1台)

■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて
▼ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)はハードディスクに貼られているシールに「ABC0987654ZX」のように印字してあります。

●シリアル番号(S/N)は、ユーザー登録の際に必要です。
http://www.iodata.jp/regist/

弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。
http://www.iodata.jp/lib/

□ USBケーブル(1本)[約1m]

☑ ①はじめにお読みください(1枚)[本紙]

□ ②Windows版セットアップガイド(1枚)

□ ③Mac OS版セットアップガイド(1枚)

□ ラバーフット(8個)
※ラバーフットは、取扱説明書の袋の中に入っています。
ラバーフットはゴム片が8個つながっています。
分割してご使用ください。

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

対応機種および対応OS

次の条件を満たすこと
●本製品を接続できるUSBポートがあること。
※USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。
※USB 2.0でご使用いただくには、USBポートおよびOSがUSB 2.0に対応している必要があります。
対応していない場合は、USB 1.1として動作します。

対応機種※1	対応OS(日本語版のみ)
DOS/Vマシン※2	●Windows Vista® ●Windows XP ●Windows 2000 ●Windows Me ●Windows 98(SEを含む)※3
Apple Mac Pro、Mac mini、 Mac Book、Mac Book Pro、 iMac(iMac DVを含む)、 iBook、 PowerMac G5、G4 Cube、G4、 PowerMacintosh G3 (Blue & White)、 PowerBook G4、 G3(Bronze keyboard)	●Mac OS 9.1～9.2.2 ●Mac OS X 10.1～10.5

※1 より詳しい対応機種情報を対応検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/
※2 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※3 Windows 98(SE含む)をお使いの場合は、ドライバを弊社サポートライブラリからダウンロードする必要があります。

SPIS セキュリティツールの動作環境

対応機種	対応OS(日本語版のみ)
DOS/Vマシン	●Windows Vista® ●Windows XP ●Windows 2000

●セキュリティツールをご使用の際は画面で見るマニュアルをご覧ください。

本製品のフォーマット作業について

本製品はご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)のため、Windowsではそのまま使用することができます。フォーマットを行いたい場合、オンラインマニュアルを参照してください。
ただしMac OSでお使いの場合は、初期化作業が必要です。詳細は、別紙【③セットアップガイド】を参照してください。

ハードウェア仕様

セクタサイズ	512バイト
インターフェイス仕様	USB 2.0、USB 1.1
電源仕様	AC100V±10% 50/60Hz
使用温度・湿度範囲	温度5～35℃ (パソコンの動作する範囲であること) 湿度20～80% (結露なきこと、PC動作範囲であること)
本体質量	約1.4kg(本体のみ)
外形寸法	42(W)×185(D)×147(H)mm (本体のみ)

参考　フォーマット後の容量について

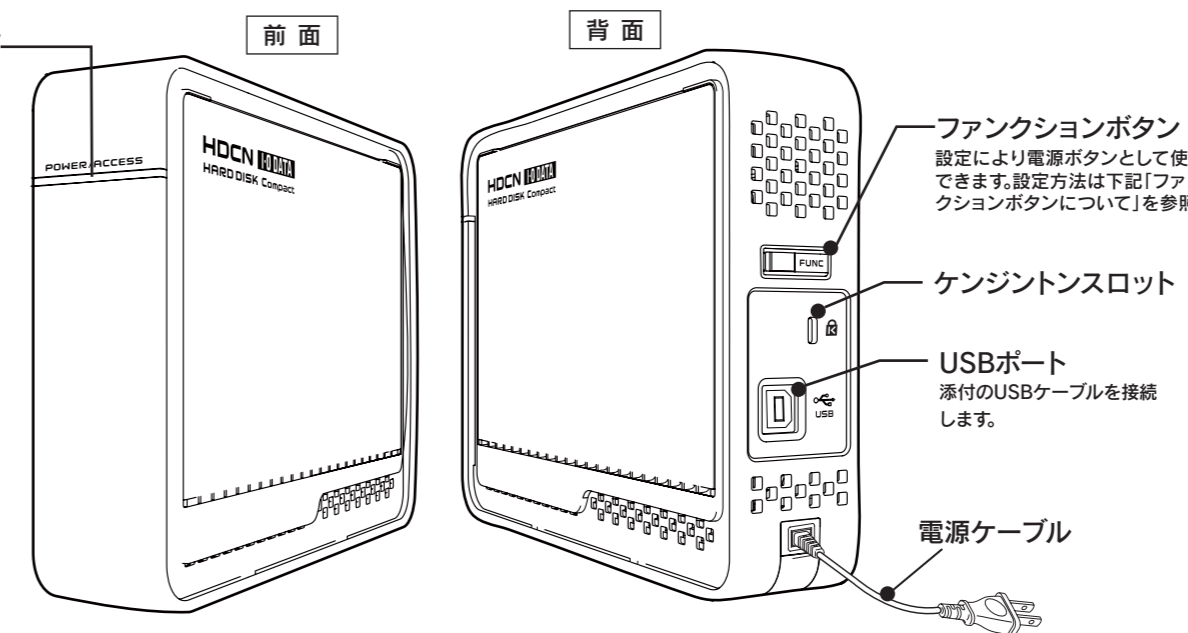
フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。
■本製品の容量
1Gバイト=1,000Mバイト、1Mバイト=1,000,000バイトで計算されています。
■OS上で表示される容量
1Gバイト=1,024Mバイト、1Mバイト=1,048,576バイトで計算されています。

●例)500Gバイトのハードディスクの場合

仕様容量	約 500Gバイト	約 500,000Mバイト
OS上の表示	約 465Gバイト	約 476,837Mバイト

注意
●起動用ドライブとしてはご使用いただけません。
●ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
●長期間使用しない場合は、コンセントを抜いておいてください。

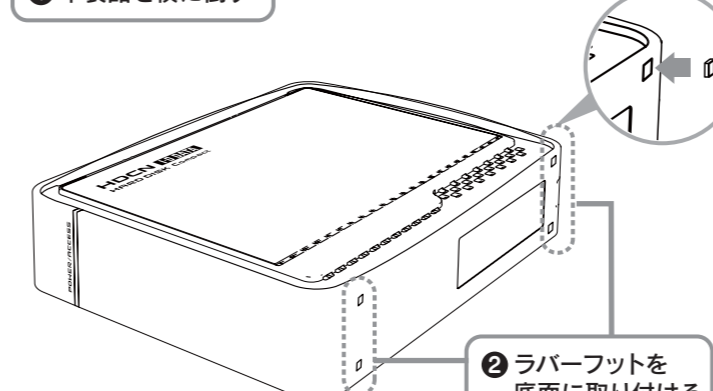
各部の名称・機能

ランプなどの名前と機能を説明します。

ファンクションボタンについて

本製品の取り外しなど、ユーティリティの設定でいろいろな使い方ができます。
本製品は出荷時、電源連動機能が有効に設定されており、自動で電源がON/OFFされますが、設定によりファンクションボタンを電源ボタンとしても使用できます。

電源ボタンに設定する方法
①本製品をパソコンから取り外します。
②電源ケーブルをACコンセントに接続します。
③ファンクションボタンを長押し(約3秒)します。
→電源/アクセスランプが2秒間点灯します。
以上でファンクションボタンは、電源ボタンとして使用できます。

ファンクションボタンに戻す方法
①本製品をパソコンから取り外します。
②電源ケーブルをACコンセントに接続します。
③ファンクションボタンを長押し(約3秒)します。
→電源/アクセスランプが2秒間点滅します。
以上でファンクションボタンは、ファンクションボタンとして使用できます。

ラバーフットの取り付け方

※縦置きでご利用ください。

電源連動機能について

本製品は、接続したパソコンに連動して電源をON/OFFにできる電源連動機能を搭載しています。
パソコンに接続した状態で、パソコンの電源を入れれば本製品の電源がONになり、パソコンの電源を切れば本製品の電源が切れる機能です。
※出荷時は、電源連動機能は有効に設定されています。

使い方

パソコンに接続するだけでパソコンに連動します。
●パソコンの電源を入れる ➡ 本製品の電源が入ります。
●パソコンの電源を切る ➡ 本製品の電源が切れます。

●お使いの環境によっては、パソコン上で本製品の取り外し手順を行った場合に、電源が切れます。
●お使いの環境によっては、パソコンの起動途中にいったん本製品の電源が切れ、しばらくして再度電源が入る場合がありますが、異常ではありません。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警告

厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。

電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜いてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

発火注意

本製品を接続する場合は、必ずセットアップガイドで接続方法をご確認になり、以下のことをご注意ください。

- ●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
- ●接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となることがあります。
- ●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。

禁止

AC100V（50/60Hz）以外のコンセントに接続しないでください。発熱、火災の恐れがあります。

厳守

電源プラグをコンセントに完全に差し込んでください。

ショート、発熱の原因となり、火災、感電の恐れがあります。

厳守

本製品の接続、取り外しの際は、必ずセットアップガイドで、接続・取り外し方法をご確認ください。

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

禁止

本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。

火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止

濡れた手で本製品を扱わないでください。

感電や、本製品の故障の原因となります。

厳守

電源ケーブルについては以下にご注意ください。

- ●必ず添付または指定の電源ケーブルを使用してください。
- ●電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- ●電源ケーブルをACコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
- ●電源ケーブルの電源プラグは、濡れた手でACコンセントに接続したり、抜いたりしないでください。感電の原因となります。
- ●電源ケーブルがACコンセントに接続されているときには濡れた手でパソコン本体に触らないでください。感電の原因となります。
- ●本製品を長時間使わない場合は、電源ケーブルを電源から抜いてください。電源ケーブルを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

⚠注意

注意

本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かないでください。

周辺に放熱を妨げる物を置かないでください。

禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。

故障の原因となることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません）
- ●直射日光のあたる場所
- ●温湿度差の激しい場所
- ●傾いた場所
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）

禁止

アクセスランプ点灯中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。

故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止

本製品は精密機器です。以下のことにご注意ください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

禁止

動作中にケーブルを抜かないでください。

故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止

本製品内部を結露させたまま使わないでください。

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

厳守

本体についた汚れなどを落とす場合、柔らかい布で乾拭きしてください。

- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めて使用してください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

禁止

本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

厳守

本製品のコネクタ部分には触れないでください。

コネクタ部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

厳守

動作中にケーブルを激しく動かさないでください。

接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

注意

本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

廃棄・譲渡などされる際の注意

●本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。
その結果として、情報が漏洩してしまう可能性がありえます。

●ハードディスク上のソフトウェアについて
ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

■ハードディスクデータ消去ソフトのご案内

本製品のサポートCD-ROMには、弊社の「DiskRefresher LE」が添付されております。本製品を廃棄あるいは譲渡される際には、こちらをお使いいただくことをおすすめします。

SPIS（アイ・スパイス）セキュリティツールご使用の際の注意

●セキュリティツールで使用したパスワードの管理には十分ご注意ください。
●万が一、パスワード（設定に使ったEasyDiskを含む）を紛失・破損およびお忘れになった場合は解除できなくなります。その場合は、内部のデータに関しては弊社はいっさいの責任を負いかねます。
●解除できなくなった場合、弊社修理センターに送付いただければ解除いたしますが、内部のデータは全て消去され出荷時状態となります。あらかじめご了承ください。

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

商標について

- ●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- ●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- ●Apple、Macintosh、PowerBook、iMac、iBook、FireWire、Power Mac、Mac、Mac OS、Mac OSロゴおよびその標章は、米国Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- ●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品での呼び方

本製品では以下の呼び方を使用しています。

呼び方	意　味
Windows Vista	Microsoft® Windows® Vista® Business Operating System 、Microsoft® Windows® Vista® Enterprise Operating System 、Microsoft® Windows® Vista® Home Premium Operating system、Microsoft® Windows® Vista® Home Basic Operating System、Microsoft® Windows® Vista® Ultimate Operating System の総称
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System、Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System、Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System の総称
Windows Vista/XP/2000	Windows Vista、Windows XP、Windows 2000の総称
Windows Me/98	Windows Me、Windows 98の総称
Windows	Windows Vista/XP/2000/Me/98の総称

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

製品Q&A、Newsなど

http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト

http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話： 本社…076-260-3688　東京…03-3254-1095
※受付時間　9:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…076-260-3360　東京…03-3254-9055
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

ユーザー登録

ご登録いただきました情報は、今後の製品創りに生かしてまいります。
また、弊社よりお客様へ連絡を差し上げる際にも利用させていただきます。ぜひご登録ください。
（e-mailアドレスをご登録したご希望の方へは、新製品・サポート情報満載のe-mail I・O NewsLetterを定期的にお届けします。）

登録アドレス **http://www.iodata.jp/regist/**

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて

■検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。（厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
■弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下記の内容を書いたもの
返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]、日中に連絡可能な電話番号、使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2007.11.26 発行

地球環境を守るため、再生紙を使用しています

大豆インキを使用しています